



地域の福祉 みんなで参加



パイオニアホール



役場前



本町文化祭



大中山出張所前



大中山文化祭



藤城文化祭



大沼文化祭



大沼グレートラン

社協 ニュース

No. 59

発行/
平成25年10月1日
編集/
七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1
七飯町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ
<http://www.nanae-shakyo.com/>

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



10月1日(火)
～
12月31日(火)
67回目

目標額
400万円

「町に愛を 胸に羽根を」



共同募金委員会 会長
大竹 幸次郎

平素より赤い羽根共同募金運動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
本年度67回目を迎える本運動は、地域における多種多様な福祉活動への支援実績を踏まえ、「自分の町を良くするしくみ」をメインテーマに展開しています。
近年、高齢者や障がいを持つているの方々をとりまく環境が大きく様変わりしている中、住民参加による地域福祉活動に大きな期待が寄せられており、共同募金運動の役割はより重要になってきております。
また、東日本大震災復興の長期化、さらに各地で発生している水災害等、赤い羽根共同募金は被災された方々の支援にも有効に活用されております。
これからも、地域・職場・学校等の協力など、地域に根ざした活動として更に推進し、多くの方々の積極的な参加を得て、「安心して暮らせるまちづくり」をめざしていきたいと考えております。
皆様の温かいご支援、ご協力をぜひお願い申し上げます。

良くするしくみ。



www.akaihane.or.jp

寄付金付グッズ新発売

(街頭募金時に販売)



北海道日本ハムファイターズ
フロストコップ ¥500



北海道限定 募金バッチ
《エゾリス》 ¥500

※それぞれ数に限りがございますのでお早めに

赤い羽根サポーター宣言

北海道で活躍するプロ集団が、今年も「赤い羽根サポーター宣言」をして、共同募金活動に参加してくれました。

今年も、漫画界からも著名な先生方が参戦してくださいました。

参加チーム

- ▶ 日本ハムファイターズ プロ野球
栗山監督・1勝につき1,000円
稲葉、小谷野、陽、中田・ヒット1本に1,000円
- ▶ コンサドーレ札幌 サッカー J2
勝点&1ゴールにつき3,000円
- ▶ エスポラーダ北海道 フットサル
チーム1勝につき1,000円
- ▶ レバンガ北海道 バスケット
チーム1勝につき1,000円
- ▶ ロコソラーレ カーリング
チーム1勝につき2,000円
- ▶ 北海道銀行フォルティウス カーリング
チーム1勝につき2,000円
- ▶ Piapro バーチャルアイドル「初音ミク」
- ▶ 赤い羽根まんが祭り2013 漫画家
いがらしゆみこ、いがらしなおみ 他



缶バッチ

200円以上の募金で
1コ

ポストカード

100円以上の募金で1枚

(街頭募金時に配布)



赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp 赤い羽根共同募金にご協力、よろしく願いいたします。



《お問い合わせ》



北海道共同募金会

Community chest of hokkaido

☎ (011) 231-8000



公募

七飯町共同募金委員会では26年度の助成金交付団体を募集いたします。

25年12月20日までにお申込みください。

詳細は当委員会まで。☎65-2067



日本ハムファイターズ 中田選手からのメッセージ

「子育てをがんばっているお母さんたちの力になれるようヒットを打ちたいと思います」



じぶんの町を

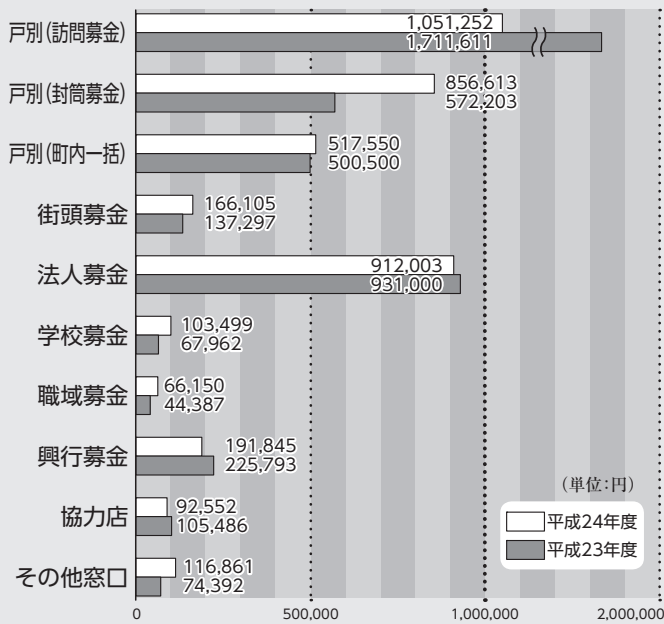
◆赤い羽根で助け合う心を

今年で67年目を迎える赤い羽根共同募金運動は、地域で活躍する様々な福祉団体や施設の活動を支える貴重な資金として活かされてきました。近年では東日本大震災等の災害支援に役立てられています。しかし厳しい社会情勢の下、寄せられる寄付金は年々減少しています。一方福祉活動が活発になるにつれ資金活動は必要となってきます。共同募金会では各界のご協力のもと運動を推し進めていきたいと考えています。

共同募金運動に賛同して下さった北海道で活躍するスポーツチームの選手や監督、北海道にゆかりのある漫画家、「初音ミク」「戦国BASARA4」といったキャラクターの応援もいただき、様々な啓発、募金運動を展開しています。

今年も皆様の変わらぬご理解・ご協力を宜しくお願いいたします。

赤い羽根共同募金 平成23年度・24年度実績



合計：平成24年度=4,074,430円／平成23年度=4,370,631円

表彰

北海道共同募金会 共同募金運動優秀学校 七飯町立鶴野小学校



鶴野小学校では、これまで児童と地域の方々との協力を得て、小学校から駅までの環境整備と、JR七飯駅舎の清掃、駅へ花のプランターを寄贈してきました。その功績により表彰を受けました。

平成25年度 赤い羽根共同募金活動計画

- 10月1日(火) 街頭募金活動(本町・大中山・大沼)
- 10月9日(水) 大沼公園広場 街頭募金活動
- 10月12日(土) 大中山地区文化祭 街頭募金活動
- 10月13日(日) 藤城地区文化祭 街頭募金活動
- 10月19日(土) 大沼地区文化祭 街頭募金活動
- 10月20日(日) 大沼グレートラン 街頭募金活動
- 10月26日(土) 本町地区文化祭 街頭募金活動
- 11月初旬 企業募金
- 12月14日(土) チャリティーカラオケ&抽選会

共同募金会から助成を受けている団体

七飯町町内会連合会、七飯町老人クラブ連合会、七飯町立鶴野小学校、七飯町立軍川小学校、七飯町立峠下小学校、七飯町立七飯中学校、七飯町立大沼中学校、七飯町立大沼中学校鈴蘭谷分校、七飯町立大中山中学校、七飯町民生委員・児童委員協議会、七飯町介護者と共に歩む会、七飯町身体障害者福祉協会、七飯町手をつなぐ育成会、精神障害者回復者クラブ「和の会」、自閉症者を支えよう「あっぷる」、学童保育クラブ指導員会「レラ」、七飯町しおん会、七飯町レクリエーション協会、七飯町社会福祉協議会

第7回赤い羽根共同募金チャリティーカラオケ歌合戦 & お楽しみ抽選会

出場者募集

パイオニアホールで歌ってみませんか

定員14名 参加費¥500(10月1日午後1時より受付開始)

- 七飯町在住、在勤の方で歌うことが好きな方であればなたでも応募できます。
- カラオケ機種はJOYSOUNDを使用します。
- 予選、決勝共に2コーラスまでです。
- キーコントロールの変更も受け付けます。



昨年行われた会場の様子

おかげさまで7回目!
 年末の恒例行事となりつつあるカラオケ大会も今年で第7回目を迎えることとなりました。
 出場する方も応援をしに来た方も、会場にいらした皆様には楽しみながら、企業の方には景品提供により赤い羽根共同募金運動に参加・協力していただいております。
 今年もどのようなドラマが展開されるのか、是非あなたの目で、耳で赤い羽根共同募金活動を体験してみませんか。パイオニアホールに是非お越しください。

と き 平成25年**12月14日(土)** 午後1時から

と ころ 七飯町文化センター (パイオニアホール)

入 場 券 前売券：中学生以上 ¥500 小学生 ¥300
 当日券：中学生以上 ¥800 小学生 ¥500
 小学生未満は無料 (10月16日より発売開始)

前売り券取扱所 七飯町社会福祉協議会、七飯町文化センター
 大中山コモン、大沼婦人会館



前年度抽選会

カラオケ歌合戦 (勝ち抜き方式)

審査方法
優勝～3位まで賞品 会場来場者による投票

赤い羽根共同募金チャリティーお楽しみ抽選会 企業の景品等大募集

お楽しみ抽選会の景品を提供していただける企業を募集しております。ご協力いただける企業については、当日のプログラム及び次回の社協ニュースにて貴社名を掲載させていただきます。

赤い羽根共同募金運動をより多くの方に知っていただき、誰でも楽しく赤い羽根共同募金活動に参加できるよう開催します。

♪ 前年の開催の様子 ♪



優勝 / 木戸季子さん



第2位 / 滝澤真理さん



第3位 / 笹 義光さん



社協会長特別賞 / 佐藤 賢さん



町長特別賞 / 七小野球スポーツ少年団のみなさん

地域要援護者支え合い事業

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう各町内会では、実情にあった様々な活動をしており、その活動の様子を一部ご紹介いたします。

元気で素敵な笑顔に会えました

見守り活動く大中山中央町内会
大中山中央町内会では見守り活動の一環で要援護者のお宅に弁当を届け、相手の安否など確認しています。
写真はその光景です。



大人も子供もわきあいあい

高齢者と子供の集いの開催 く湯出川町内会

湯出川町内会では8月15日と16日の2日間、盆踊りを行いました。約40年ぶりに盆踊りを復活させ、その後、今年で4年目を迎えたそうです。



当日は、あいにく、不安定な天候でしたが、高齢者や子供達・そして地域の人達が集まり、飲んだり、食べたり、踊ったり、語り合ったりなど、和やかな雰囲気で行われていました。準備に携わった方々の話では、復活にあたった当時は、お祭りに必要なものなど、どのように用意したらよいかなど、苦労されたそうです。

ひとりひとりが、きれいな気持ち になってスッキリ!

地域での景観づくり活動 く武佐川町内会

8月4日晴天の中、武佐川町内会の活動で、約50人の方々が集まり、川や道路のゴミ拾い、草刈をしました。

地域の方々ですが、笑顔に包まれて、交流の輪が広がっていく時間となっていたように感じられました。



川の清掃については、集中豪雨や暴風雨などがある場合も、地道な活動の成果が表れて川のあふれなどの被害もさほどなく、まぬがれているそうです。ゴミ拾いの活動は、それぞれ班に分かれて行っており、会長にお話をお伺いした



かな雰囲気で行われていました。準備に携わった方々の話では、復活にあたった当時は、お祭りに必要なものなど、どのように用意したらよいかなど、苦労されたそうです。

介護の勉強実践で!!

介護実習活動

く大川美園町内会

6月23日、8月4日、なかの苑にて、介護教室を開催しました。1回・2回と15〜17名参加され、



両日来た方がほとんどでした。それぞれ数人のグループに分かれて、職員の指導のもとで行い、1回目は車イスの操作方法

や、パワーリハビリマシンの体験、体を構成している体成分のバランスを検査するインボディの測定を体験し、2回目は、ベッド上でのパジャマ交換やシーツ交換の実習、再度前回と比較することもできるのでインボディの測定も体験してもらいました。参加された方の声で、「大変良い

ところ、「都合の悪い人や高齢で体調が悪い人が、皆に呼びかけて、参加の意識づけをし、日頃の交流も



まだまだ各町内会では様々な活動がなされています。今後も引き続き紹介していきたいと思っております。

事、自分が介護の現場に直面した時に、覚えておくためのになります。」とおっしゃっていました。

除雪機案内情報



社協では、地域支え合い事業の一環として、今年度も小型除雪機を貸し出します。これは町が町民からの要望を受けて4年計画で除雪機を購入し、当会が町内会単位に貸出しております。今年度でこの事業も3年目となり、昨年度までの12台に加え、今年度も更に6台増える予定で、計18台になり、申請を承ります。貸し出しについては無料で貸出しますが、燃料や保管場所については各町内会で確保していただきます。尚、個人への貸し出しは致しません。申請につきましては、当会より各町内会へ申請用紙を送付致しますので、必要事項を記入していただき、審査より貸し出しが決定します。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。(☎65-2067)

社協会員会費 ご協力ありがとうございます

町民の皆様には、本年も社協会員会費にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

これからも安心して暮らせるように皆様から頂戴した会員会費を、地域福祉発展のために活用してまいります。また、福祉活動の充実を図るため、納入された4割を申請頂いた町内会へ助成しております。その他、会員会費で維持運営しております、福祉機器やお楽しみ器具の貸出も増加傾向にあり、特にチャイルドシートは8月末現在で50件の利用がありました。

今後も優しいまちづくりのため、社協独自の福祉サービスを実施していきたいと考えております。

皆様にはぜひ社協の活動をご理解頂き、会員登録及び継続をお願いするとともに、地域福祉のためにお力添え頂けると幸いです。

今後ともご協力頂きますようお願い申し上げます。



皆様の会員会費はこのように使わせていただいております。

- 町内会活動費4割補助
- 福祉機器等の無料貸し出し
(輪投げ、わたあめ、チャイルドシート 等)
- 社協車両なかよしの無料貸し出し
- 地域福祉推進会議への補助
- 要望等により回覧板、ゴミステーション看板、命のバトンの無料配布

社協会員会費は地域の福祉に役立つ、貴重な財源となっております。

- ・個人会員 1,000円
- ・個別会員 2,000円
- ・特別会員 3,000円
- ・団体会員 5,000円

福祉機器のご寄付

ありがとうございました

■福祉機器

あかまつゴールドボランティア倶楽部 様

■福祉機器

渡島地区郵便局長夫人会 様

■電動ベッド

河合 喜市 様

ベンチの中には老朽化して破損したもの、心無い人によって壊されたものもあり、場所によっては撤去を考えた所もありますが、その都度もう一度置いて欲しいとの要望を受け設置してまいりました。社協では今後も出来るだけ皆さまの要望にこたえていきたいと思っております。



今回は、地域の皆さまからの強い要望を受けて桜町の佐藤歯科前と田園通りの2カ所にふれあいベンチを増設しました。

ふれあいベンチは単なる休憩の場ではなく高齢者の方の憩いの場にもなっております。

ふれあいベンチ

ボランティアのページ

● ボランティア愛ランド2013 ●

ボランティア愛ランド協議会の皆さんで7月の6、7日に夕張で開催されたボランティア愛ランドに行ってきました。

私達が以前参加したのは平成18年の10月に千歳で開催されたものが最後で、皆さんは久しぶりのボランティア愛ランドという事で移動中は賑やかで楽しんでいる様子でした。

お昼に夕張に到着し、食事をしてからそれぞれの分科会に移動しました。参加した分科会の一例としてはボランティア活

動、サロン支援に活かせる道具いらすのレクリエーション実践というもので、講師の南部広司氏とスタッフさん達と見ているだけでなく参加型の笑顔と笑い声のあふれる分科会でした。夕食時にそれぞれ

分科会の感想等を話し、それぞれ交流を深めていました。2日目



夕張市長と清野会長



ボランティア愛ランド協議会の皆さんと

木直道氏の記念講演を聞きまし張は財政破綻をし、人口も減っていく中で夕張出身者ではない自分が市長になれるのか、なつて何ができるのかと長く厳しい道のりをユーモアを利かせて話して下さいました。市長は「動かなければ誰もついてきてはくれなし、何も変わらない」と仰って、皆さんは感心していました。ボランティア愛ランド協議会の皆さんは「勉強になったので、またこういう機会があったら是非参加したい」とうれしい言葉を頂きました。私も沢山学ぶ事ができ、とてもいい経験をした2日間でした。

の文化スポーツセンターに集まり、波多野信子氏の力強くどこか物悲しいオープニングコンサートから始まり、夕張市長の鈴

クリーンボランティア IN 大沼

7月1日(月)午前中、「大沼を愛する会」(世話人・財津茂実氏)主催で大沼公園駅前清掃が行われました。

今年も「クリーンボランティア IN 大沼」と銘打った活動は、大沼に立ち寄っていた人たち、少しでも気持ちよく過ごしてほしいとの思いで企業やボランティアの方々協力して行っております。

作業中に「暑い中大変ですね」「きれいになりましたね」と、通りかかった観光客の方々に声をかけられ、

日差しが強く汗だくで活動していたボランティアさんの笑顔が見られました。



暑い中ありがとうございました

多くの寄贈品ありがとうございました

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

(敬称は省略させていただきます)

函館トヨタ自動車株式会社、長山頭、高橋大貴・遥奈、みどり保育園、ネットトヨタ道南株式会社、中村有美、坂本牧子、大沼保育園、大沼国際交流協会、道南福祉ねっと、(株)久慈製作所、藤城保育園、大川コミュニティセンター、南部ヤエ、白石大侑、七飯養護学校寄宿舎、大中山ディスク愛好会、鹿野芳江、田中芳子、七飯養護学校、パソコンサークル、西川典夫、田畑奈美子、しおん会、七飯レクリエーション協会、山畔永翔、長川小桃、羽衣会、なかの苑、若本美智子、平野八男、正覚寺通り町内会、干山始子、たはらゆうや、川村未侑、里侑、鳴川中央町内会、岡勝江、緑町金曜サークル、濱田政義、佐々木亮子、片岡璋子、真宗大谷派函館別院東山支院、田澤信子、今キミ子、渡部勝夫、函館つくしんぼの会、若狭睦子、松木弘明、(株)ジェイデバイスセミコンダクター函館センター

(平成25年6月15日から平成25年9月13日現在)



参加者の皆さん

大盛況!!

ななえローレンピック2013大会に 総勢410名参加

「いい汗さわやかいきいき人生」

今年で6回目となるななえローレンピック大会が8月22日文化センター小ホール、ファミリースポーツセンターで開催されました。



オープニングは、それいゆコーラスによる「町歌、会津磐梯山、ドレミの歌」のすばらしい歌声とともに幕開け。

その後、会員による芸能発表では15組が、自慢の歌や舞踊、器楽などを披露し、会場は大きな拍手と歓声



に包まれました。

午後の部からは、スポーツセンターへ移動し、1チーム20名にわかれ、「輪投げ・ボール送り・

じゃんけんゲーム」を行い、それぞれのチームが優勝をめざし、笑い感動の中、白熱した対戦を繰り広げました。

ローレンピック大会は、参加者同士の親睦と交流を目的としており、実行委員が各部会にわかれ協議を繰返してきました。その成果が410名の笑顔となり、一体感のあるすばらしい大会となりました。

ドルフィンの 社会福祉支援活動



ドルフィンななえによる福祉パチンコが開催されました。町内の施設を対象に毎回20人ほどが参加しています。無料パチンコなので景品等はありませんが、脳の活性化や日常生活に刺激を与えることを目的としており、今年から実施しています。参加者は一喜一憂しながら楽しい時間を過ごしました。



大沼親交会防災訓練



8月18日の朝、雨が降りしきる中、大沼親交会の防災訓練が行われました。大沼野球少年団10名を含む115名が訓練に参加しました。来賓の挨拶の後、雲仙普賢岳の噴火と火砕流についてのビデオによる講習、その後、AEDの使用法と心臓マッサージの救命講習が行われました。参加した方はとても熱心に講習を受けてらっしゃいました。

中でも野球少年団のみなさんが心臓マッサージを体験していたのが印象的でした。また、当日は朝6時30分より「炊き出し班」が訓練を開始し、参加者全員におにぎりが配られました。

温かいご寄付
ありがとうございました

平成25年
9月17日 大中山ディスコ愛好会 様
9月20日 古木 節子 様

ご存じですか?

生きがいデイサービス

…元気に・楽しく・のんびりと…
一緒に生きがいを見つけませんか?



■対象者

- 町内にお住まいの60歳以上の方で要支援・要介護認定を受けていない人
- 外出の機会が少なく、家に閉じこもりがちで虚弱な方

■実施場所

- 月曜日／保健センター
- 水曜日／大中山コモン
- 火曜日／大沼多目的会館
- ※いずれも午前10時～午後3時まで

■サービス内容

- ストレッチ・軽体操・軽スポーツ
- 手芸・工作等の創作活動。
- 花見・果物狩り・クリスマス会等の季節の行事
- ご自宅までバスで送迎いたします。

■利用料金

1日¥800 (昼食代含む) ※非課税世帯は半額となります

※ご利用には一定の審査があります。

お気軽にお問い合わせ下さい。

☎65-2067 (社会福祉協議会まで)